

PFASに関する主な最新情報の概要

有機フッ素化合物(PFAS)は数千種類に及ぶ物質群であり、様々な産業分野で広く使用されています。物質の残留性、生物蓄積性、毒性に関する懸念が高まる中、これらの物質を世界的に規制しようという動きがあります。

Yordas Groupのグローバル・モニタリング・チームは、世界中のPFASの最新情報を特定しお客様が規制上の義務を常に把握し即座に対応できるよう支援します。

□ 北米地域

- ニューハンプシャー州、法案HB1649に署名
- カナダ、PFASに関する飲料水水質の最終目標を示す
- ニューヨーク州、曇り止めスプレーやワイプに含まれるPFASを禁止する法案に署名
- ニューハンプシャー州、防火衣に含まれるPFASおよびその他の難燃剤を禁止
- カナダ、PFASデータ報告規則に関する説明会の開催を計画
- マサチューセッツ州知事、防火衣に含まれるPFAS禁止を承認
- 米国EPA、PFASデータ報告および記録保持の提出期間と技術的修正を変更

□ EU地域

- EU、Fガス規制の登録要件を改正する法案について諮問
- RACおよびSEAC会議、EUのPFAS規制の影響を検討
- フランス、熱廃棄物処理からのPFAS排出に関する法令草案を公表
- パーフルアミン(CAS番号338-83-0)のSVHCリストへの新規登録
- Fガス認証要件が有機ランキンサイクルと移動機器の冷凍ユニットに拡大

□ 他の地域

- 日本、PFOA異性体、その塩および関連化合物の輸出承認について協議
- 日本、物質に関する通関輸入手続きの改正
- 国際スキー連盟、スキーワックスに含まれるPFAS禁止を延期
- 日本、PFHxS関連化合物を第一種特定化学物質に指定することを提案
- 台湾、PFHxS、その塩および関連化合物を禁止



How can Yordas help?

PFASに関連する懸念への対処は、現在の情勢においては、企業にとって重要な課題となっています。お客様の規制コンプライアンス業務を、Yordas Groupの専門チームが効果的にサポートします。

フリーコンサルテーションのお申し込み：

Yordas Groupの専門コンサルタントが、お客様の化学物質管理および製品コンプライアンスの実現をサポートします。

(*期間限定のオファー：初回30分のコンサルテーションに限定。)



Yordas GroupのPFASサービスの詳細：



(お問い合わせ先)

一般社団法人産業環境管理協会

〒100-0001 東京都千代田区内幸町1-3-1(幸ビルディング3階)

TEL: 03-3528-8150

FAX: 03-3528-8163

E-mail: int-chem(at)jemai.or.jp

